

東日本大震災復興支援 ～ とどけよう スポーツの力を東北へ！ ～

公益財団法人日本体育協会公認

第70回国民体育大会冬季大会 **フィギュア競技予選会** 要 項

1. 主 催 公益財団法人日本スケート連盟(以下「本連盟」という)
2. 主 管 茨城県スケート連盟
3. 共 催 公益財団法人日本体育協会
4. 競技規程 ISU規程及び本連盟競技規程による。
5. 競技期日 平成26年12月13日(土) ～ 平成26年12月14日(日)
6. 競技会場 笠松運動公園アイススケート場 (人工屋内60m×30m)
〒312-0001 茨城県ひたちなか市佐和2197-28
※競技会場への問い合わせはしないこと
7. 競技日程 平成26年12月13日(土) 監督会議、公式練習
平成26年12月14日(日) 競技
8. 競技種目 成年男女、少年男女競技
男女シングルスケートテイング
9. 課 題 2014年～2015年 ISU及び本連盟競技規程による。
成年男女:ISUシニア課題少年男女:ISUジュニア課題
10. 参加資格 ① 国民体育大会競技要項による
② 本連盟フィギュアバッジテスト5級以上とする
但し、中学3年生が出場する場合は6級以上とする
11. 申込方法 (正)申込書
〒150-8050 (公財)日本スケート連盟事務局 あて
(副)申込書
〒319-1222 茨城県日立市久慈町5-5-16 関 奈美恵 あて
演技予定要素リストは、参加選手個人において平成26年12月12日(金)までに日本スケート連盟ホームページ「競技会オンライン申込サイト」<https://www.skatingjapan.jp/myac/>により登録すること。なお登録できない場合は都道府県単位でまとめて申込み先へ送付すること。
※参加申込にかかる個人情報、個人情報の保護に関する法律・法令を遵守し、競技運営以外の目的には使用しません。
12. 申 込 書 所定の用紙に必要事項を記入の上申し込むこと
用紙は本連盟公式ウェブサイトからダウンロード可
13. 申込締切日 平成26年11月14日(金) 必着
14. 参 加 料 1チームにつき¥20,000 (参加都道府県連盟名による銀行振込に限る。)
※平成26年11月14日(金)の締切以降、エントリーにより開催の決定した競技種目のみ、11月28日(金)までに以下の口座に払い込むこと。なおエントリー結果は11月18日(火)発表予定。
常陽銀行 大みか支店 普通預金 1210319
茨城県スケート連盟フィギュア部 総務 関奈美恵
15. 音 楽 カセット、MD、CD(高速録音不可)
(注)出場種目、氏名、所属及び演奏時間を明記し、予備(別メディア)の音源も必ず持参すること
16. 宿 泊 各自手配のこと
トップツアー水戸支店 029-224-6627 担当:栗野様
17. 練習時間 申込締切後、本連盟ウェブサイト(リザルトサイト <http://www.jsfresults.com/>)に掲載
18. そ の 他 1) 中学生の参加者は、保護者の同意書及び医師の健康診断書を(副)申込書に添付のこと
2) FDテスト級の資格を証明できるもの、および生年月日を確認できるもの(学生証、身分証明書または住民票等)を持参すること
3) 第70回国民体育大会の出場権は、当大会の最終結果により、本連盟で定めた参加チーム枠に従って与えられる。
4) 問い合わせ先:関 奈美恵
電話:050-5884-8504 ファックス:不可
携帯:不可
メール:n.seki.skt@gmail.com
5) 本競技会(7. 競技日程)の全日程中の事故等については応急処置のみとし、責任は負わない。
6) 参加者はスポーツ傷害保険等に必ず加入しておくこと。

第70回国民体育大会冬季大会 参加申込書記載要領（締切日：11月14日）

I 参加申込書作成及び送付上の注意事項

- 1 第70回国民体育大会冬季大会スケート競技会実施要項を熟読の上、記入には万全を期すこと。
- 2 記入する文字は楷書で正確明瞭に記入し、数字はアラビア数字(1. 2. 3 …)を用いること。
- 3 参加申込書は作成後必要枚数を複写の上、それぞれに押印すること。
 - (1)正 公益財団法人日本スケート連盟送付
 - (2)副 第70回国民体育大会冬季大会事務局送付
 - (3) 参加都道府県体育協会の控え用
 - (4) 参加都道府県スケート連盟の控え用
- 4 正、副の該当する方に○を付ける。
- 5 送付にあたっては実施要項及び申込書記載の締切期日(平成26年11月14日)までに送付すること。

II 共通的事項に関する記入上の注意事項

- 1 各参加申込書の「ふりがな」の欄は、必ず記入すること。
- 2 監督が他と兼務する場合は、氏名を()で囲み、右端欄外に兼務名(選手(種目)の別)を必ず記入すること。
また、監督が選手を兼ねる場合は、選手としてカウントし、監督数にはカウントしないこと。
- 3 参加資格適用欄については、実施要項5の(1)の「参加資格を再度熟読の上、記入すること」。
 - (1)「生年月日(年齢)」の欄
 - ア 生年月日は、昭和50・10・10のように記入すること。
 - イ 年齢は、平成26年4月1日現在の満年齢を記入すること。
 - (2)「職業」「勤務先・学校名」の欄
 - ア 「職業」の欄には、次の9つから該当するものを1つ選んで記入すること。
会社員、公務員(教員、警察官、自衛官を除く)、教員、警察官、自衛官、自営、生徒、学生、その他
 - イ 「勤務先・学校名」の欄には、生徒及び学生は在学学校名を、生徒及び学生に該当しない者は勤務先等を記入すること。
 - (3)「所属」の欄
参加者が実施要項の5の(2)のどの項を適用したか、各種別毎に該当するものを選択し、その記号を○で囲むこと。
なお、ア 成年種別の(ウ)ふるさとに該当する者は、下欄()内に卒業中学校又は卒業高等学校名を記入すること。
 - ア 成年種別
 - (ア)居住地を示す現住所
 - (イ)勤務地
 - (ウ)ふるさと
 - イ 少年種別
 - (ア)居住地を示す現住所
 - (イ)学校教育法第1条に規定する学校の所在地
 - (ウ)勤務地
 - (4)「所属の所在地」
「所属」の欄に該当する所在地の市町村名を記入すること。
なお、番地は不要。
 - (5)「第68回大会・第69回大会出場都道府県名」の欄
 - ア 第68・69回国民体育大会(都道府県大会を含む)に参加した場合は、上欄にその都道府県名を記入すること。
 - イ 第69回出場都道府県と本大会出場都道府県が異なる場合は、下欄に次の該当語句を記入すること。
 - (ア)新卒業者の場合は、「平成25年度(学校名)卒」
 - (イ)結婚及び離婚の場合は、「平成 年 月結婚又は離婚」
- 4 「連絡責任者氏名」は、記載事項について照会があった場合に直ちに答えられる者とする。

III 競技に関する記入上の注意事項

- (1)各種別とも1チーム(2名)でなければ参加できない。
- (2)参加資格適用の「級」の欄には、申込書記載時取得のバッジテストの級を○で囲むこと。

★「ふるさと登録届」は体協から入手し、競技者がふるさと都道府県体育協会とふるさと都道府県スケート連盟に提出すること。